



この日、日本代表が決まる。

2023年10月2日 更新版

大会要項

- 大会名称 マラソングランドチャンピオンシップ (MGC)
兼 パリ2024オリンピック競技大会 日本代表選手選考競技会
兼 第107回日本陸上競技選手権大会・マラソン
- 主催 公益財団法人日本陸上競技連盟
- 共催 一般財団法人東京マラソン財団
朝日新聞社、産経新聞社、中日新聞社、北海道新聞社、毎日新聞社、
読売新聞社
- 後援 東京都
- 主管 公益財団法人東京陸上競技協会
- 特別協賛 Sky株式会社
- 協賛 大塚製薬、アシックス、近畿日本ツーリスト、久光製薬、TOPPAN、
きらぼしFG、TANAKA ホールディングス、
セイコーホールディングス、フォトクリエイト
- 種目 マラソン (男子・女子)
- 開催日時 2023年10月15日 (日)
8:00 男子マラソンスタート
8:10 女子マラソンスタート
- テレビ放映 男子：TBSテレビ系列全国ネット
女子：NHK総合
- ラジオ放送 男子：TBSラジオ
女子：NHKラジオ第1
- コース 国立競技場発着マラソンコース (WA認証／日本陸連公認コース)

国立競技場スタート～富久町～水道橋～神保町～須田町～上野広小路 (第一折り返し)～日本橋～銀座～日比谷～内幸町 (第二折り返し)～須田町～小川町 (第三折り返し)～上野広小路 (第四折り返し)～内幸町 (第五折り返し)～須田町～神保町～大手町・内堀通り (第六折り返し)～水道橋～富久町～国立競技場フィニッシュ
- 関門 < 須田町交差点 (31.7km) >
MGC男子： 09:50 (スタートから 1 時間 50 分後)
MGC女子： 10:10 (スタートから 2 時間 00 分後)
< 飯田橋交差点 (36.7km) >

MARATHON GRAND CHAMPIONSHIP



MARATHON
GRAND
CHAMPIONSHIP

この日、日本代表が決まる。

MGC男子：10:10（スタートから2時間10分後）

MGC女子：10:25（スタートから2時間15分後）

コース図



表彰

MGC：第1～3位に賞金を授与する

第1位：1000万円 第2位：500万円 第3位：250万円

日本選手権：第1～3位にはメダルと賞状を、第4位から第8位までは賞状を授与する

競技規則

2023年度日本陸上競技連盟競技規則及び競技会における広告および展示物規程による

個人情報 取り扱い について

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

ドーピング コントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA)アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

MARATHON GRAND CHAMPIONSHIP



この日、日本代表が決まる。

- (3) 本競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
- (4) 上記（3）にかかわらず本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、JADAクリーンスポーツ・アスリートサイト（<https://www.realchampion.jp>、下のQRコード）を利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。



- (6) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 - (7) 競技会（時）・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となることに留意すること。
 - (8) TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト（<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>）、又はJADAのウェブサイト（<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>）を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書（コピーで可）をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。
 - (9) WAアンチ・ドーピング規則および規程、日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、WAまたはJADAのウェブサイトにて事前に確認すること。
- (1) MGCチャレンジ(対象期間：2021年11月1日～2023年5月31日)
指定大会（JMCシリーズ第1期、第2期のG1、G2加盟大会）において、
指定された日本人順位及び記録を満たした競技者

MARATHON GRAND CHAMPIONSHIP



この日、日本代表が決まる。

※指定大会のグレードごとに定められた着順に、MGCファイナリストが入った場合の順位の繰り上げは行わない。

参加資格

【男子】

G1: 1～3位 + 2時間10分00秒以内、4～6位以内 + 2時間09分00秒以内

G2: 1位 + 2時間10分00秒以内、2～6位以内 + 2時間09分00秒以内

【女子】

G1: 1～3位 + 2時間28分00秒以内、4～6位以内 + 2時間27分00秒以内

G2: 1位 + 2時間28分00秒以内、2～6位以内 + 2時間27分00秒以内

※「指定大会」の順位は、国内選手の順位。

※北海道マラソン2022におけるMGC進出条件

1～3位 + 記録条件（男子：2時間14分00秒／女子：2時間32分00秒）

4～6位 + 記録条件（男子：2時間12分00秒／女子：2時間30分00秒）

(2) ワイルドカード(対象期間：2021年11月1日～2023年5月31日)

以下の条件を突破した競技者

- ・日本代表派遣国際大会：2022オレゴン世界選手権8位以内

- ・記録（1本）

男子 JMC加盟大会（G1～3）及び対象国際大会内で2時間08分00秒以内

女子 JMC加盟大会（G1～3）及び対象国際大会内で2時間24分00秒以内

- ・記録平均（2本）

男子 JMC加盟大会（G1～3）及び対象国際大会内で2時間10分00秒以内

女子 JMC加盟大会（G1～3）及び対象国際大会内で2時間28分00秒以内

- ・JMCランキング

男子 JMCシリーズⅠ（第0期・第1期）ランキング上位8名

JMCシリーズⅡ（第1期・第2期）ランキング上位8名

女子 JMCシリーズⅠ（第0期・第1期）ランキング上位8名

JMCシリーズⅡ（第1期・第2期）ランキング上位8名

▼マラソングランドチャンピオンシップ（MGC）特設サイト

<https://www.mgc42195.jp/>



MARATHON GRAND CHAMPIONSHIP